



conc.zero

Akai x Amuro
For adults only





やはり
こちらのルートも
渋滞してきたか…

だがここさえ
抜けられれば
最短の距離…



一刻も早く…

ッ…!



緊急事態に備えて
部屋を借りていて
良かった…

ジェイムズに
感謝だな



微量だって
言ってるだろ…

少し
火照ってる
程度ですから

大したこと
ありませんよ…

覚束ない足どり
で言っても
説得力が無いぞ

乗れ

10キロ先に
借りている
家がある

ひとまず
そこに向かおう

部下に連絡し
そこで拾って
もらえばいい

それ以外に
最善策があるなら

好きにしろ

お願い…
します…

了解

…ッ

…



大丈夫か

汗が凄いぞ

安室君



だがせめて
ネクタイくらい
緩めたらどうだい

耐性は
あります

でも
ご心配なく

どうやら
遅効性だった
みたいです



……ああ

そうですね……

見苦しくて
すみません……

気にするな









じゃあっ

ひっ
左手

で...っ



そう
したいのは
山々だが

利き手じゃ
ないうえに

横からだ
これが限界だ



はあ...っ

無茶を言うな

あ...っ



...!

安室君
なにをして、

自分で出来
そうか?



こんなんじゃ
イケない...

こんな
中途半端な
刺激なら



こっちのほうか...







驚いたな

いい処に
当たる...ッ

君はココが
性感帯なのか？



オンナでも

此処まで
啜え込める奴は

そう居ないぞ...ッ



一体誰に
仕込まれたんだ



熱いの

きた...っ♡

ヒッ

ヒッ

ヒッ

ヒッ

ヒッ

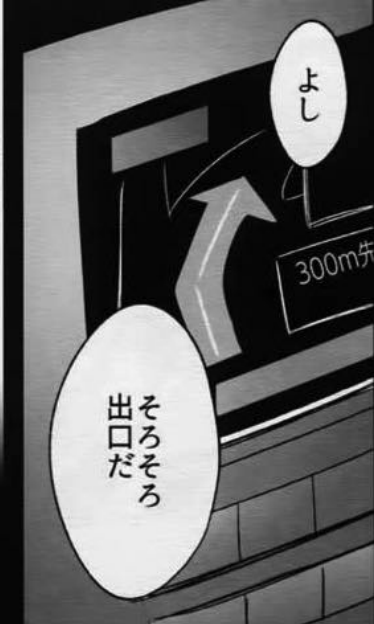
ヒッ

ズッ

ズッ







...



君はすぐ風呂へ、



風呂は
すぐそこ



安室君
よく
頑張った

あともう
少しだ



…っ

はー…
はー…

君はもう少し
ン…ッ
ぬち

遅効性な上に
どんどん強く
なるようだな

おまえどこまで
お人好しなんだ
勃起してる
くせに

…はあ…っ

辛抱強い
男だと思って
いたんだがな



…は…っ

グッ…

かぶり…
すぎ…
ですよ…っ



よせッ
そんな
無理矢理…

傷ついたら
どうする!

ぎ…っ
おい!
安室君



駄目だ

傷つけない
た

動けよ…!



抜くんだ
安室君

…うる…さ…ッ



んん…ッ

ん…っぐ…

無理だ



動けって

言ってるだろ



覚悟は

出来てるん
だろうな？





おいおい

もうお終いか？

も

拵
て

おの

は

は

お
お

お
お

お
お

お
お

お
お

お
お



すっ
薄く
なっ
て
し
ま
っ
た
な
...





はっ!?

なに
ばかな
こと...っ

ッあああ!

フン...既に
そこら中
精液まみれ
じゃないか

今更
粗相をした
ところでは
責めたりは
しないさ

出せ

あ!

あっあっ

いやだ

やああああっ

ッあああ!

嫌だッ...いやだ
イヤだイヤだッ...

イヤだイヤだッ...

ア...



うーっ
うーっ
うーっ

…んうう…っ

ふーっ

うーっ



ふっ

ふ…っ…

ふ…っ…



ふっ



う…っ

う

う…っ



自分がここまで

…完全に
堕ちたか

気を失っている君に
こんなことをして

やっと

優しく
抱ける

まるで俺だけのモノに
なったかのような
錯覚をして

非道い男だとは

やっと

あられもない姿の
君を見て

理性を
脱ぎ捨てた
君を見て

こんなにも
充足感を感じる

こんなにも

こんなにも



はあっ...





こんな時にしか
本当の名を呼べない

臆病な男を

零…



狡くて
滑稽で
馬鹿な男を

どうか
嗤って
くれ



零君

俺は

君をずっと

まあ…

クエン
クエン

ホッ

むう

ホッ

わか
いた

…だ
ろう
な

…

スッカラ
カーン…



カ
チャ

ジ
エ
イ
ム
ズ
達
と
合
流
し
た
ら
久
々
に
和
食
屋
に
で
も
行
こ
う
か
…

この家には
いなにも置
いたな…



おはようございます

あ



いいですね
ここに

キッチンに立つと
大きな窓から
目の前の大きな
公園が見えるし

1階に成城岩井が
入ってるなんて
羨ましいです
つい色々
買っちゃ
いました

…ああ

貴方の好物なんて
知らないのです

勝手に和食に
文しちやいました
下さいよ？



薬のせいかわが
ムカムカしてて
無性に味噌汁が
飲みたく
なつたんです

三
二



…帰ったかと…

そこまで
恩知らずな奴に
見えますか？

帰ったほうが
良かったなら
今すぐ出て
行きますけど

…そんな
ことはない



これ全部
君が？

ほとんど
スープの
お惣菜です

炊飯器も
レンジも
ないから

レトルトのご飯は
お湯で加熱
しただけですし

……

……



…十分だ…
ありがとう

どういたし
ましたし

……安室君

昨日は

昨日は
すみません
でした



すみません…

車に乗った
ところまでは
覚えてるんですが…

でも貴方に
迷惑をかけた
ことはわかります



…覚えて
いないのか？

なんだか
色々して
もらったみたいで



過失の割合は
50…50
だよ

50…50

…ですか



その痣も…
僕ですよね？

いや…

これは俺が
無理やり君を
引き上げた弾みで
当たっただけだ



それより
大丈夫なのか
体は

ええ
薬はすっかり
抜けたみたいで
す

もしかして
僕のかま
拭いてくれ
ました？

朝起きたとき
汗のベタつきが
全然なかったから



ああ

酷く汗をかいていたからな…

ホー

ウマッッッだ

いただきます

それはどうも

味は保障します
女のお尻に
お尻



ですが…

やっぱりちゃんど
体を洗いたいので

シャワーを
借りても？

構わん

好きに
使うといい



助かります

お借り
しますね

ああ

ト
ツ



待つんだ
安室君

やっぱり
君は…

!?

安室君!

…い…あ…

きん

ぽし



…寝室へ戻れ

やっぱり
君はま
だり
休んで
いた
方が
良い
だ

酷いようなら
一度病院へ

ち…

違…



昨日の

お

お前の

……が



な…

ナカ、に

残ってるんだよ…っ



……れ…

零…

Fin.

KUROQUIS

20160918